

清流・清風・清香・清人

令和2年10月12日
教育指導幹 山下 勇

9 / 2 4 白糠町小中一貫教育視察研修報告



9月24日(木)、町長様や教育委員様、教育委員職員8名で、「白糠町小中一貫教育」に係る視察を行いました。

初めに、白糠町教育委員会指導室長様から、白糠町の教育や小中一貫教育の取組の概要等について、説明いただきました。

その後、庶路学園に移動し、小中一貫教育・義務教育学校の学校経営についての説明を受けるとともに、授業参観、施設見学を行いました。



明るくて、アイデアあふれる空間があり、木の温もりのある学校でした。



1～6年生は小学生、7～9年生は中学生。
庶路学園では、1～4年生、5～7年生、8～9年生の「4・3・2年制」の学校体制となっています。

落ち着いた学習に取り組む子どもたち。少人数指導や習熟度別指導、教科担任制、小・中学校教員による授業など、小中一貫校ならではの教育が展開されていることを視察することができました。

本町において、「どんな小中一貫教育を創造していくか」がこれからの課題です。現在、検討委員会を立ち上げ、「清水町一貫教育」に実現に向けて検討しているところです。